



会社概要 2012年10月現在

設立 昭和57年12月
資本金 500万円
従業員数 4人
代表者 元 雅亮
所在地 〒894-0004
 鹿児島県奄美市
 名瀬鳩浜町228

事業概要 奄美大島にて伝統工芸品である
 本場奄美大島紬の製造卸
主要製品 本場奄美大島紬
連絡先 TEL.0997-52-1741
 FAX.0997-69-3733
<http://www.amadoro.jp>
info@amadoro.jp

私たちの
得意なこと! できること!

新しい大島紬の開発と販売力

使用素材

・絹・綿・麻・カシミア等の天然繊維

具体的につくれるもの

- ・大島紬
- ・ストール
- ・帯
- ・バッグ 等
- ・ベスト

それは
この技術があるから

伝統の技と柔軟なアレンジ力

大島紬の伝統技術とアレンジ力をベースに、百貨店での販売等でお客から聞いた声を取り入れながら、消費者目線での製造に取り組んでいます。培った販売力を駆使し、伝える技術も大切にしています。



私たちは
こんな技術を持っています

大島紬にはたくさんの工程がありますが、工程順を替えたり、省いたり、付け加えるなどのアレンジを加えると、大島紬とは異なる商品ができあがります。そのアレンジする発想、技術には定評があります。中でも、2010かごしまの新特産品コンクールで県知事賞を受賞した「綾緋カシミアストール」は自信作です。



私たちが
これから展開を目指すこと

奄美大島の基幹産業である大島紬を次世代へ繋いでいくために、今いる技術者にもっと仕事がまわされるように、少しずつ事業規模を大きくしたいと考えています。今、取り組んでいる大島紬の「裂織」の製造から販売までの流通システムを確立するほか、新商品の研究、開発、販売に尽力していきます。



工業技術センターから
こんな技術支援を受けました

☑技術相談・指導 ☑設備使用

従来の大島紬は「平織り」で織りますが、これは着物向きで用途が限られてきます。そこで、弊社は「綾織り」の技術指導をお願いしました。「綾織り」の生地は伸縮性があり、洋服など着物以外への転用の幅が広まりました。



技術屋の
熱い想い

代表取締役
元雅亮さん



奄美の
伝統と技術で
新しい物創り

奄美大島の未来のために、大島紬の進化は必要不可欠です。伝統を守りながら、時代やお客から指示される商品を作り、誰も見たことがない新しい伝統となる商品を創り出していきます。